



～ 明日へつなぐ クリーンなエネルギーとおいしい水 ～



島根県企業局東部事務所（写真手前）・今津浄水場（写真後方）（安来市上坂田町）

## 都市用水道事業50周年記念式典を安来市にて開催しました

令和元年10月30日（水）安来市総合文化ホール（アルテピア）において、工業用水や水道用水を供給する飯梨川都市用水道事業を開始してから、今年で50年を迎えることを記念した式典を開催し、中国経済産業局、島根県議会、松江市、安来市、関係団体・企業から44名の来賓にご出席いただきました。

式典の中で、新たに決定した島根県企業局のロゴマークを、企業局長が発表しました。

式典にあわせ、今津（いまづ）浄水場において施設見学会を行い、各家庭、学校、病院や工場で使用されている水がつけられる過程を、来賓や地域住民など多くの方々に見ていただきました。



主催者式辞（島根県知事代理 藤原副知事）



今津浄水場施設見学

記念式典において上映した「飯梨川都市用水道事業50年の歩み」の記念ムービーは、[島根県企業局](#)のホームページからご覧いただけます



# 都市水道事業は 何をしているの？



飯梨川都市水道事業は、松江市、安来市を給水エリアに、江の川都市水道事業は、大田市（水道用水のみ）、江津市を給水エリアに、安定した工業用水、良質でおいしい水道用水を供給しています。

島根県では昭和34年8月の集中豪雨による水害を契機として洪水調整、下流域への工業用水や水道用水の供給、水力発電による電力供給を目的とした布部ダムを建設し、このダムを水源として昭和44年6月から飯梨川都市水道事業を開始しました。

島根県企業局が管理している工業用水道と水道をまとめて都市水道と呼んでいます。

都市水道事業は、島根県土木部が管理する、県東部の布部ダムと山佐ダムが水源の飯梨川都市水道事業と、県西部の八戸ダムが水源の江の川都市水道事業の二つあります。



## 布部ダム



竣工（昭和43年3月）

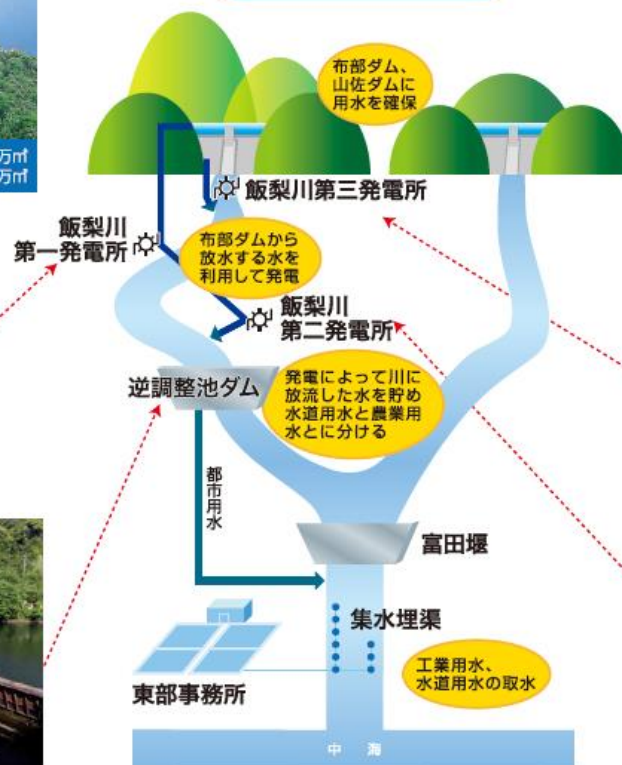


飯梨川第一発電所  
（昭和42年12月運転開始）



逆調整池竣工  
（昭和42年7月竣工）

## 飯梨川系統図



## 山佐ダム



竣工（昭和55年3月）



飯梨川第三発電所  
（平成3年4月運転開始）



飯梨川第二発電所  
（昭和43年11月運転開始）

## 島根県企業局の都市用水道事業

企業、各市への給水能力は以下のとおりです。

都市用水道事業名	給水能力 (m <sup>3</sup> /日)		
	松江市	安来市	合計
飯梨川都市用水道事業 (安来市上坂田町)			
工業用水道 (27企業・28事業所)	13,000	21,000	34,000
水道 (2市)	40,000	12,000	52,000
江の川都市用水道事業 (江津市松川町)	江津市	大田市	合計
工業用水道 (4企業)	15,000		15,000
水道 (2市)	17,500	9,500	27,000

## 島根県企業局ロゴマーク決定！

### ○ キャッチコピー

あす

「明日へつなぐ クリーンなエネルギーとおいしい水」

### ○ ロゴマーク



明日へつなぐ  
クリーンなエネルギーとおいしい水

# 島根県企業局

このロゴマークは「工業用水道事業」「宅地造成事業」「水道事業」「電気事業」の4つの事業を表しており、地域住民の福祉の向上、地域社会の発展をイメージしています。

4つの事業が一体となり、島根県の発展につながる右肩上がりの「上昇」を表しているイメージを伝え、2つの色を移行するグラデーションは「変化」を意味し、島根の「くらし」が現在から明日へ向かってさらに良くなっていく様を表しています。

## イメージカラー



### 黄：工業用水道事業

黄色は「元気」、四角形は、「安定」をイメージし、工業用水を安定供給することにより島根の工業の発展を表現しています。

### 緑：宅地造成事業

緑は「大地」、四角形の上を丸くカットし一番下に配置することで切り開かれた土地を表します。



### 青：水道事業

青は「水」、四角形の角を丸くカットすることにより、水の流れや水がゆっくりと浄化されるイメージを表現し「継続」を表します。

### 赤：電気事業

赤は「エネルギー」、右斜め上に鋭くカットすることによりエネルギー創出を表現しています。



## 企業局トピックス



### 大長見発電所完成

島根県企業局では、再生可能エネルギーを利用した発電の維持・拡大に取り組んでいます。このたび、浜田市長見町にある大長見ダムの直下で建設を進めていた大長見発電所が完成し、令和元年11月に運転を開始しました。この発電所では、一般家庭約410世帯分の電力を供給することができます。



(地下発電所建屋)



(水車発電機)



### 企業局森づくり事業

10月2日(水)に、水力発電、水道・工業用水道に必要な源流の森を守るため、NPO法人アンダんテ21さんの協力のもと、益田市安田小学校5年生のみなさんが植林作業を実施しました。クヌギ・コナラを120本植えることができました。



(植林場所：益田市柏原町)

#### ☆江津万葉の里 再生可能エネルギー見学ツアー実施中

企業局では、江津市の地域資源を活用した再生可能エネルギー発電施設(水力・風力・太陽光・バイオマス)をマイクロバスで巡る見学ツアーを開催しています。

- ・参加料無料、毎月第3水曜日(13:00~16:00)、事前予約必要、最小催行人員5人、先着順、企業局西部事務所(江津市松川町)集合
- ・連絡先：企業局西部事務所 再エネツアー担当 電話：0855-57-0221(平日 9:00~17:00)

#### ☆「しまね出前講座・授業」のご案内

企業局職員が直接出向いて、お話や意見交換を行う「しまね出前講座」や学校に出向いての「出前授業」を実施しています。

- ・連絡先：企業局施設課 電話：0852-22-6646 FAX：0852-22-5679

[発行元] 〒690-8501 島根県松江市殿町8番地 島根県企業局経営課

電話：0852-22-5684 FAX：0852-22-5679 e-mail：keieika-kanrisya@pref.shimane.lg.jp